



発表日:2007年5月25日

東映アニメーションが大型映像に進出

今夏より上映開始。海外配給も視野に。

松本零士先生 連載開始30周年記念作品 「銀河鉄道999 星空はタイムマシーン 第1部 太陽系・恐竜絶滅篇」

東映アニメーション株式会社は、人気アニメーション「銀河鉄道999」(松本零士原作)のオリジナル大型映像作品「星空はタイムマシーン 第1部 太陽系・恐竜絶滅篇」を企画・製作し、この夏休みから全国の科学館・博物館・水族館やプラネタリウムなどの大型映像施設で上映を開始いたします。

今年は原作者の松本零士先生が漫画「銀河鉄道999」を発表してから30周年の節目の年にあたります。この記念すべき年に銀河鉄道999号は IMAX®に代表される巨大スクリーンで再びその勇姿を見せてくれます。

今回の「銀河鉄道999 星空はタイムマシーン」は、「大型映像にしたい作品 No.1」(日本大型映像協会調べ)という熱い要望をうけて映像化したもので、オリジナルストーリーを書きおこし、巨大なスクリーン(平面20×28m、全天周ドーム直径28m)に耐えられる高精細な3D アニメーション作品に仕上げました。

現在、日本国内には32館の大型映像上映館がありますが、自治体運営の科学館、博物館等に併設されているものが多く、上映作品としては圧倒的に海外製作のドキュメンタリーが中心で、教育的・啓蒙的なものがほとんどです。「銀河鉄道999 星空はタイムマシーン」は教育施設での上映も念頭に「銀河鉄道999」の宇宙観を背景に、学習要素を付加したエデュテイメント作品であり、子どもから科学に興味のある大人まで、幅広い層に受け入れられる良質のエンターテインメント作品としても非常に完成度の高いものになっています。



松本零士先生の壮大な構想を作品にするために全体は3部構成となっており、第1部「太陽系・恐竜絶滅篇」が今夏公開、順次、第2部「外宇宙・馬頭星雲篇」、第3部「超時空・星空はタイムマシーン篇」の製作を予定しています。

今回使用する音楽は、音楽監督にタケカワユキヒデ氏を起用し、和田薫氏の指揮で日本フィルハーモニー交響楽団が演奏するという豪華な作りとなっています。お馴染みのテーマ曲「銀河鉄道999」「テイキングオ

フ」をはじめ、今回用に新たに書き起こしたテーマ曲「夢の旅人」も含めたポップスの名曲とオーケストラが絶妙なハーモニーを奏でます。

また大型映像の上映のみならず、特別展など多彩な関連イベントも同時に展開し「銀河鉄道999」を盛り上げていきます。さらに3D上映やデジタルシネマに対応することも視野にいれています。

世界的には北米を中心に大型映像シアターが400館以上あり、近年は中国、インド、中近東、東欧にまで拡大していることから、当社では大型映像作品「銀河鉄道999」を世界市場でも展開していくことを目指しています。

《作品概要》

◆作品名： 「銀河鉄道999 星空はタイムマシン 第1部 太陽系・恐竜絶滅篇」

◆上映時間： 約32分

◆科学的実証データを元に構成された宇宙ファンタジー3部作

夜空に輝く星の光は何万光年もかかって地球にとどく……

今見ている星空、本当は今の姿とは全く違ったもの。まさに星空はタイムマシン！

太陽系の惑星を旅する999号……そんな誰もが思い描いた夢のような映像が、NASA や JAXA の保有する太陽系の惑星や宇宙の画像データとCGアニメーションを駆使してついに実現。大型映像でしかも3Dアニメーションで表現することで、臨場感あふれる映像を再現する。

隕石衝突による恐竜絶滅説・温暖化による地球存亡の危機を、人類はどのような英知で乗り切るのか？

数多くの科学館、博物館の監修を手がけた巨匠・松本零士が大型映像作品「銀河鉄道999」に託して子どもたちに贈るサバイバルメッセージ。



◆本編で取り上げている科学的なテーマ

- ・地球温暖化
- ・6500 万年前(白亜紀後期)
ユカタン半島隕石落下による恐竜絶滅説
- ・太陽系惑星
- ・アステロイドベルト
- ・小惑星探査機はやぶさ
- ・小惑星イトカワ
- ・無重力
- ・木星影響圏よりのおおよその宇宙船落下時間
- ・木星衛星エウロパ
- ・アンドロメダ星雲

資料提供 NASA
ISAS/JAXA

東海大学情報技術センター

上映会場・上映期間(2007年5月現在)

- ①2007年7月14日～8月26日 郡山市ふれあい科学館(福島県)
 - ②2007年7月14日～10月8日 長崎市科学館
 - ③2007年7月14日～8月31日 中部電力(株)浜岡原子力館(御前崎市)
 - ④2007年10月1日～12月31日 名古屋港水族館
 - ⑤2008年1月5日～3月31日 所沢航空発祥記念館
- 以降は全国の大型映像施設25館で順次公開予定

ストーリー

絶滅したはずの恐竜が地球外で生きていた！

木星の衛星「エウロパ」に生命体が、永久氷土の下に未来都市が存在

—2×××年— 地球・未来都市メガロポリスの博物館に突如現れた少女。

少女の名はジュラ・マリーナ。

恐竜の骨格標本の前に涙する少女はかつて恐竜が滅びたように人類も滅亡すると予言する。

小型宇宙船で宇宙に消えていった少女を鉄郎とメーテルが999号で追った。

木星の大赤斑に巻き込まれ遭難していた小型宇宙船から鉄郎は少女を助けだし、その故郷のある木星の衛星エウロパにたどり着く。

少女は6500万年前の絶滅から生き延びた恐竜の子孫だった。

恐竜の一部が何者かによって救出され、氷で覆われた氷土の下の海で恐竜人間の種族への進化していたのだ。だがエウロパの都市もまた CO2による温暖化が進み崩壊の一途をたどっていたため、ジュラー族も新たなコロニーを探して移民計画を立てていた。

地球が同様の運命をたどらないようにするためにはどうすれば良いのか…

ジュラー族に伝わる救世主伝説とは？人類の存亡をかけ鉄郎とメーテルが、再び999号で外宇宙へと旅立つ。



● スタッフ
原作・総設定 松本零士

音楽 タケカワユキヒデ
指揮 和田薫

演奏 日本フィルハーモニー交響楽団
監督 門田英彦
CG監督 野口光一
映像監修 吉澤孝男
脚本 武上純稀
監修 JAXA 教育センター長 的川泰宣
東京大学教授 松井孝典
企画・製作 東映アニメーション株式会社
配給 東映アニメーション株式会社
配給協力 株式会社プロマックスピクチャーズ

メーテル 池田昌子
車掌 肝付兼太
ジュラ 鈴木真仁
レイラ 麻上洋子
ハーロック 中井和哉
エメラルダス 柳井久代
ジュラ父 掛川裕彦
ジュラ母 萩森侑子
博物館内アナウンス 高塚正也
999号 小松里歌
ナレーション 阪 脩
協力／青ニプロダクション

● 声の出演

星野鉄郎 野沢雅子

著作権表記 (C)東映アニメーション
(C)松本零士・東映アニメーション

[問い合わせ先]

企画・製作・配給 東映アニメーション株式会社
〒162-0831 東京都新宿区横寺町58番地
TEL 03-5261-7615
FAX 03-5261-3952
担当: 庄野 ひろみ

配給協力 株式会社プロマックスピクチャーズ
〒103-0023
東京都中央区日本橋本町4-6-11 鈴東ビル4F
TEL 03-3231-7691
FAX 03-3231-7692
担当: 鈴木 広幸



東映アニメーション株式会社
本社: 東京都練馬区東大泉二丁目10番5号
代表者: 代表取締役社長 高橋 浩(たかはし ひろし)
コード: 4816(JASDAQ)
URL: <http://www.toei-anim.co.jp>

(本件お問合せ先)
東京都新宿区横寺町58番地
経営企画部 広報担当
TEL: 03-5261-7612 FAX: 03-5261-3957
e-mail: press-mail@toei-anim.co.jp